



2026年(令和8年度)

祝 浅利政俊会長 英キール大学 名誉理学修士号授与

キール大学言語国際センター講師 北川利彦様より友の会宛に浅利会長がキール大学から名誉理学修士号を授与された旨のお知らせをいただきました。(以下のアドレスを参照にしてください)

<https://www.keele.ac.uk/about/news/2026/june/honorary-graduates/summer-graduation-ceremonies.php>

<https://jpuaspi.wordpress.com/>

<https://jpuaspi.wordpress.com/2026/02/28/sakura-cherry-trees/>

2026年6月30日 キール大学名誉卒業生の紹介



上列(左から右):イアン・ロバーツ博士、フランチェスカ・ヘギー OBE、ジョアンナ・キリアンOBE; 下列(左から右):クリス・サンダース、エヴァ・ノガレス教授、浅利政俊。
今年のキール大学の夏の卒業式で名誉学位を授与されるゲストには、F1医師、国際的に著名な生物物理学者、そして桜の木に関する著名な専門家が名誉学位を授与される予定です。

浅利政俊 - 理学修士

浅利政俊氏は北海道松前地域の桜の専門家であり育種家です。彼は1931年に北海道南西端の七飯町で生まれました。

彼は北海道函館の小学校で教師を務め、島で子どもたちに桜の育て方を教えていました。彼の交配研究により100以上の新しい品種が育てられましたが、その多くはまだ西洋では入手困難です。これらの品種はすべて「松前-」という接頭辞で表されています。

現在、キールでは、大学の国際的に有名な開花桜コレクションの一部として、さまざまな松前品種が展示されています。

これらの新しい品種の重要性は、気候の幅が西ヨーロッパに近い日本の北部で作られていることです。

彼は現在は引退していますが、開花桜の専門家として生活を続けています。彼は「サクラ・モリ」という称号を与えられている。または「桜の木の守護者」とも呼ばれます。

浅利会長おめでとうございます！

函館桜友の会
事務局 山上勝治
TEL: 0138-32-5315
令和8年7月1日

連絡先: 函館桜友の会 事務局 山上

【樹芸やまのえ】ホームページでも配信しております。

今後は、メールおよびホームページ掲載での配信といたします。

